

エコアクション21 環境経営レポート

(対象期間：2024年4月1日～2025年3月31日)

作成日：2025年4月15日



株式会社 **新井工業**
ARAI KOGYO

目 次

1. 組織の概要
2. 環境経営方針
3. 実施体制組織図
4. 環境経営目標と実績
5. 環境経営活動実施結果・評価
及び次年度の取組評価
6. 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価結果
並びに違反、訴訟等の有無
7. 代表者による全体の評価と見直し・指示
8. 環境活動事例

1. 組織の概要

1. 事業所名

株式会社 新井工業

2. 代表者名

代表取締役 新井 和彦

3. 所在地

本社

長野県長野市小島田町167番地11

4. 環境保全関係の責任者及び担当者

経営者 : 代表取締役 新井 和彦

環境管理責任者 : 専務取締役 高橋 孝彦

環境事務局 : 経理 中牧 健治

5. 連絡先

TEL : 026-284-5870

FAX : 026-285-0717

E-mail : info@arai-kougyou.jp

6. 事業内容（認証・登録の範囲）

建設業

土木、とび・土工、石、舗装、しゅんせつ、水道施設工事業

管工事業

長野県知事許可（特-2）第16098号

長野県知事許可（般-2）第16098号

7. 事業の規模

設立 昭和57年

資本金 2000万円

売上高 40,089万円（2024年度）

従業員数 19名 床面積 73m²

8. 対象範囲

本社：長野県長野市小島田町167番地11

事業年度：4月～3月

レポート対象期間 2024年4月1日～2025年3月31日

2. 環境経営方針

環境経営方針

〈基本理念〉

株式会社 新井工業は、上下水道工事・土木工事という地域環境に多大な影響を与える仕事に携わる者として、常に環境という側面を考慮し、事業と環境の調和を目指した環境経営を実践していきます。

〈行動指針〉

- 1 . 事業活動において関係する法規制、条例を遵守します。
- 2 . 環境経営の継続的な改善を誓約します。
- 3 . 環境負荷軽減の為に、二酸化炭素排出量の削減、節水に努めます。
- 4 . 産業廃棄物の削減をはかり、再利用、再資源化に努めます。
- 5 . 環境に配慮した設計、施工に取り組みます。
- 6 . 地域社会に調和した社会貢献を行います。
- 7 . この環境経営方針は全社員・協力会社に周知し顧客・取引先・地域に公開します。

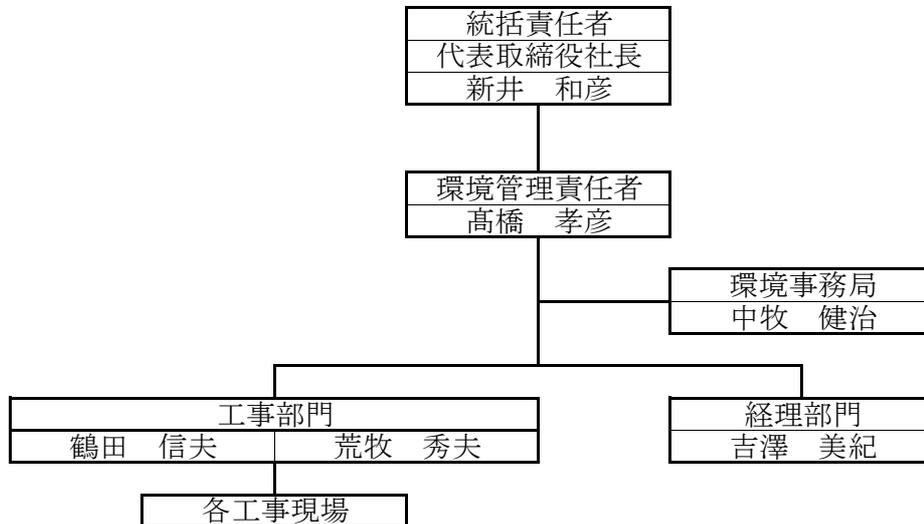
制定日 : 令和2年10月1日

株式会社 新井工業
代表取締役社長 新井 和彦

3. 実施体制

作成者： 高橋 孝彦
 作成日： 2020年10月1日
 改訂： 2023年2月1日

環境経営システム組織図



環境経営システム 役割・責任・権限表

役職	役割・責任・権限
代表取締役社長 新井 和彦	<ul style="list-style-type: none"> 環境経営に関する統括責任。 環境経営システムの実施に必要な人、設備、費用、時間、技能、技術者を準備。 環境管理責任者を任命。 環境経営方針の策定・見直し及び全従業員へ周知。 環境経営目標・環境経営計画書を承認。 代表者による全体の評価と見直しを実施。 環境経営レポートの承認。
環境管理責任者 高橋 孝彦	<ul style="list-style-type: none"> 環境経営システムの構築、実施、管理。 環境関連法規等の取りまとめ票を承認。 環境経営目標・環境経営計画書を確認。 環境経営の取組結果を代表者へ報告。 環境経営レポートの確認。
環境事務局	<ul style="list-style-type: none"> 環境管理責任者の補佐。 環境負荷の自己チェック及び環境への取り組みの自己チェックの実施。 環境経営目標・環境経営計画書原案の作成。 環境経営の実績集計。 環境関連法規等取りまとめ表の作成。 環境関連法規等取りまとめ表に基づく遵守評価の実施。 環境関連の外部コミュニケーションの窓口。 環境経営レポートの作成、公開（事務所に備付けと地域事務局への送付）
部門長	<ul style="list-style-type: none"> 環境経営システムの実施。 環境経営方針の周知。 従業員に対する教育訓練の実施。 環境経営計画の実施及び達成状況の報告。 特定された項目の手順書作成及び運用管理。 問題点の発見、是正、予防処置の実施。
全従業員	<ul style="list-style-type: none"> 環境経営方針の理解と環境への取り組みの重要性を自覚。 決められたことを守り、自主的・積極的に環境活動へ参加。

4. 環境経営目標と実績

2024年実績

指標	経営方針	年		2021年 基準年度	2022年		2023年		2024年		
		度	項目		目標	実績	目標	実績	目標	実績	
二酸化炭素排出量	電力の二酸化炭素排出量の削減	電力消費量の削減	kWh kg-CO2	14,799 5,609	目標	14,725 5,581	99.5%	14,651 5,553	99.0%	14,577 5,525	98.5%
					実績評価	12,329 4,673	83.3%	15,389 5,833	104.0%	20,115 7,623	135.9%
	自動車燃料の二酸化炭素排出量削減	ガソリン消費量の削減	ℓ kg-CO2	11,319 26,260	目標	11,262 26,129	99.5%	11,206 25,997	99.0%	11,149 25,866	98.5%
					実績評価	10,029 23,268	88.6%	7,860 18,234	69.4%	10,966 25,440	96.9%
		軽油消費量の削減	ℓ kg-CO2	24,623 63,528	目標	24,500 63,210	99.5%	24,377 62,893	99.0%	24,254 62,575	98.5%
					実績評価	26,728 68,957	108.5%	23,138 59,695	94.0%	32,796 84,613	133.2%
	事務所の暖房(灯油)削減	灯油消費量の削減	ℓ kg-CO2	455 1,133	目標	453 1,127	99.5%	450 1,122	99.0%	448 1,116	98.5%
					実績評価	142 353	31.2%	337 840	74.1%	306 761	67.2%
	二酸化炭素排出量合計		kg-CO2	96,530	目標	96,047	99.5%	95,565	99.0%	95,082	98.5%
	二酸化炭素排出量合計		kg-CO2	96,530	実績評価	97,251	100.7%	84,602	87.6%	118,438	122.7%
廃棄物排出量	廃棄物の削減	建設産業廃棄物削減 (分別の徹底) (マニフェストによる適正管理)	kg	489,060	目標	486,615	99.5%	484,169	99.0%	481,724	98.5%
					実績評価	894,858	183.0%	923,966	188.9%	1,133,572	231.8%
総排出量	節水	節水	m ³	66	目標	66	99.5%	65	99.0%	65	98.5%
					実績評価	96	145.5%	80	121.2%	98	148.5%
環境に配慮した工事	環境性能の向上	件	2	目標	2	100%	2	100%	2	100%	
				実績評価	2	100%	3	150%	3	150%	
環境活動の社会貢献の推進	地域環境活動へ参加	回	12	目標	12	109%	12	109%	12	109%	
				実績評価	12	100%	12	100%	12	100%	

注1) 評価判定欄 (基準年度比より評価) ... ○ : 101%未満 △ : 101%~110% × : 111%以上

注2) 二酸化炭素排出係数(調整後)は、中部電力ミライズ(株)の0.379kg-CO2/kWh (2020年度)を使用しました

次期3か年計画

指標	経営方針	年		基準値	2025年		2026年		2027年		
		項目	度		目標	実績	目標	実績	目標	実績	
二酸化炭素排出量	電力の二酸化炭素排出量の削減	電力消費量の削減	kWh kg-CO2	28,312 11,919	目標	28,170 11,860	99.5%	28,029 11,800	99.0%	27,887 11,741	98.5%
					実績評価						
	自動車燃料の二酸化炭素排出量の削減	ガソリン消費量の削減	ℓ kg-CO2	13,102 30,397	目標	13,036 30,245	99.5%	12,971 30,093	99.0%	12,925 29,941	98.5%
		軽油消費量の削減	ℓ kg-CO2	29,941 77,248	目標	29,791 76,862	99.5%	29,642 76,476	99.0%	29,492 76,089	98.5%
		灯油消費量の削減	ℓ kg-CO2	471 1,173	目標	469 1,167	99.5%	466 1,161	99.0%	464 1,155	98.5%
二酸化炭素排出量合計	kg-CO2	120,737	目標	120,134	99.5%	119,530	99.0%	118,926	98.5%		
廃棄物排出量	廃棄物の削減	建設産業廃棄物削減 (分別の徹底) (マニフェストによる適正管理)	kg	990,617	目標	985,664	99.5%	980,711	99.0%	975,758	98.5%
					実績評価						
総排出量	節水	節水	m ³	105	目標	104	99.5%	104	99.0%	103	98.5%
					実績評価						
環境に配慮した工事	環境性能の向上	件	2	目標	2	100%	2	100%	2	100%	
				実績評価							
環境活動の社会貢献の推進	地域環境活動へ参加	回	12	目標	12	109%	12	109%	12	109%	
				実績評価							

注1) 二酸化炭素排出係数(調整後)は、中部電力ミライズ(株)の0.421kg-CO2/kWh(2023年度)を使用します。

5. 環境経営活動の取り組み計画と評価

○よくできた △あまりできなかった ×できなかった

取り組み計画	達成状況	取組の結果	次年度の取組
電力による二酸化炭素排出量の削減			
・冷房温度27℃設定とクールビズ運動	○	機器の設定温度は概ね達成出来た	今後も継続して取り組みたい
・暖房温度の20℃～25℃設定とウォームビズ運動	○	機器の設定温度は概ね達成出来た	今後も継続して取り組みたい
・昼休みの消灯	○	達成できた	1分でも消灯し節電に努める
・不要照明の消灯	○	達成出来た	今後も継続して取り組みたい
・OA機器の省電力設定	○	達成出来た	今後も継続して取り組みたい
・節電表示の取付	○	表示を行い節電意識の向上を図った	今後も継続して意識向上を図る
自動車燃料による二酸化炭素排出量の削減			
・エコドライブ10の呼びかけと教育	△	eスタートを心がける運転の実施	ポスターの掲示、マニュアルの配布を行い継続して取り組む
・重機のアイドリングストップ徹底	○	アイドルストップが少しずつできるようになった	アイドルストップを徹底に取り組む
・適切な車両整備	○	夏季、冬季に実施した	継続して取り組む
・適正時期のタイヤ交換（夏・冬・摩耗）	○	交換時期を見極め適正タイヤの着用を実施	継続して取り組む
・低燃費車量に更新	○	購入の際は低燃費車両の検討をする	今後も低燃費車両等の更新を検討する
建設産業廃棄物の削減			
・廃棄物の分別の徹底	○	産廃物置場に明示を行い正しく分別し混合廃棄物にならないよう徹底した	次年度も継続して行う
・マニフェストによる適正処理	○	マニフェストにて数量を管理し排出抑制に努めた	次年度も継続して行う
・3R（発生抑制・再使用・再利用）の推進	○	資材倉庫を整備し、在庫資材の利用機会を増やせるようにした	次年度も継続して行う
一般廃棄物の削減			
・書類の電子化による廃棄紙の削減	○	書類の精査を進め、電子化できる部分を増やしていくことができた	次年度も継続して行う
・分別ボックスの設置	△	分別を徹底し、減量に努めた	次年度も継続して行う
・裏紙使用	○	ミスプリント等は裏紙で使用した	次年度も継続して行う
節水			
・節水の呼びかけ（節水ラベルの貼付）	○	ラベルの貼付を行い節水の効果はあった	次年度も継続して行う
・節水用品へ更新（蛇口等）	○	節水型の衛生器具（蛇口）に更新	今後も必要に応じて更新する
環境に配慮した工事			
・生活環境に影響の少ない施工方法・対策の実施	○	地域住民の生活環境に影響のない施工方法・対策を実施し工事を行った 排出ガス対策型機械を使用した 節水型バルブ（エコバルブ）を使用した	次年度も継続して行う
・排出ガス対策型機械の選定			
環境活動の推進			
・会社周辺の清掃活動の実施（1回/月）	○	会社周辺の清掃を実施	継続して行う
・会社周辺の除雪活動の実施	○	積雪があった日には除雪を行った	継続して行う

対象期間 2024年4月1日～2025年3月31日

6. 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価結果並びに違反、訴訟等の有無

(1) 当社に適用させる法規制等と現在までの遵守状況

当社の業務に適用となる業務規定（一部それ以外を含む。）の主な環境関連法規等とその主な内容

注) チェック欄・・・○:遵守 ×:不遵守 ✓:該当なし確認 (－:判断なし)

法規制等の名称	適用される事項（施設・物質・事業活動等）	証拠書類、等	判定
廃棄物処理法	一般廃棄物、産業廃棄物（As, Co塊、金属クズ、廃プラ、廃ガラス、廃油等）の適正処理	契約書・許可書	○
		(電子) マニフェスト	○
騒音規制法	対象特定建設作業の届出、規制基準の順守	届出書	○
振動規制法	対象特定建設作業の届出、規制基準の順守	届出書	○
建設リサイクル法	対象建設工事の分別計画書の届出	届出書	○
特定特殊自動車排出ガスの規制に関する法律（オフロード法）	排ガス対策型建設機械の使用	点検記録	○
消防法（危険物）	少量危険物の貯蔵・取扱いの基準（灯油）	現地点検	○

(2) 違反及び訴訟の有無

上記環境関連法については、当社遵守チェックリストにより、2025年4月11日 環境管理責任者 高橋が確実に法規を遵守していることを確認しました。

また、過去5年間、関係各機関から指摘・指導は無く、訴訟もありませんでした。

7. 代表者による全体の評価と見直し・指示

【取り組みの評価】

今年度は環境経営目標における基準年度の見直しを行って3年目になります。

全体としてよく取り組みがなされており、一人ひとり努力されていますが受注工事の増加により達成できない項目が増えています。目標の基準値を年度で設定しているため受注工事の増減で年度により目標達成率が大幅に変わってしまい、取り組みを適正に評価・把握することが困難と思われる。

環境に配慮した工事及び社会貢献の推進に関しては引き続き継続しイメージアップを図りたいと思います。

【今後の取組と指示】

建設業では内部及び外部との環境コミュニケーションを図ることが重要であることから、今後も継続して内部での勉強会や、社員一人ひとりの意見や提案を受け入れ、外部では工事現場の周辺地域の環境への配慮及び地域住民への安全対策に気を配りより良い施工を心がけること。

また、環境目標の基準値を年度で比較して評価する方法が良いか、または別の方法が良いかを検討すること。

8. 環境経営活動計画の実施状況 1

二酸化炭素排出量の削減

エアコン設定温度の表示



コピー機節電モードの設定



暖房器具温度設定の表示



全熱交換形換気扇（ロスナイ）の設置



廃棄物排出量の削減

事務所の廃棄物分別



裏紙利用の徹底



水道水の削減

節水ラベルの貼り付け



8. 環境経営活動計画の実施状況 2

地域環境活動への貢献

会社周辺の清掃実施



8. 環境経営活動計画の実施状況 3

緊急事態想定訓練

油類流出事故対応訓練実施



緊急用油液処理キット